芦高新聞

発行所
県立芦屋高等学校
出版部
兵庫県芦屋市宮川町55

省線駅前
大原市場内
美多屋のパン
電話(三五六七
芦屋(五一三七

飯野校長、ご勇退

後任に清水先生

加古川東高より

芦高の恩人としてわが芦高の発展に多大な功績を残された飯野校長は、四月十九日を以て教育界四十年の長い歴史の幕を閉じて後進に道を譲られることになった。後任としては、加古川東高校から清水教頭が見られ以前の芦高の御指導に当たられている。

なお、今回飯野の福田先生も市立伊丹高校の校長として本校を去られ、明石市教育長をしておられた故先生が後任として本校に来られる。明石市教育長、勇退された飯野先生は、大正四年摂津高等師範学校卒業後、旧野中学、神戸四中、姫路中学の校長を経て昭和二十六年本校に赴任されたもので、その間の御努力は先生の円満な人格と相まって我々の教育を呼び起す。先生の育成された芦高精神は、芦高の改造の礎石共に輝き続けて来て来たのである。

幸福だった芦高生活

―お別れに際して―

飯野三峯

私も遅蒔に過ぎたので前略によって、「目労が出なければ……」後進に道を譲るため、職を退く」などと思い上った気持は毎あり。

昨年の春、本校に赴任されてから、早くも一年の月日が流れました。この間、私は、本校の教育目標である「自主的な人格の育成」を目指して、生徒諸君と共に、学校生活を通じて、人間としての、社会人としての、生活の基礎を作ることに、微力を尽してきました。

私は、本校の教育目標の中に、「自主的な人格の育成」と、「社会人としての生活の基礎を作ること」とを、特に、強調したのは、次の理由からです。

一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成を、十分に、受けてきたと、思うから。

二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

三十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

三十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

三十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

三十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

三十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

三十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

三十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

三十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

三十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

三十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

四十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

四十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

四十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

四十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

四十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

四十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

四十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

四十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

四十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

四十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

五十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

五十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

五十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

五十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

五十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

五十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

五十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

五十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

五十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

五十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

六十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

六十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

六十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

六十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

六十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

六十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

六十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

六十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

六十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

六十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

七十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

七十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

七十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

七十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

七十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

七十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

七十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

七十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

七十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

七十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

八十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

八十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

八十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

八十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

八十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

八十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

八十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

八十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

八十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

八十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

九十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

九十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

九十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

九十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

九十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

九十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

九十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

九十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

九十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

九十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百二十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百二十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百二十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百二十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百二十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百二十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百二十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百二十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百二十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百二十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百三十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百三十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百三十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百三十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百三十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百三十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百三十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百三十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百三十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百三十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百四十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百四十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百四十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百四十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百四十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百四十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百四十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百四十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百四十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百四十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百五十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百五十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百五十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百五十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百五十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百五十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百五十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百五十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百五十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百五十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百六十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百六十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百六十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百六十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百六十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百六十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百六十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百六十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百六十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百六十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百七十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百七十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百七十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百七十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百七十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百七十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百七十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百七十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百七十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百七十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百八十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百八十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百八十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百八十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百八十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百八十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百八十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百八十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百八十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百八十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百九十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百九十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百九十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百九十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百九十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百九十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百九十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百九十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百九十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

百九十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百十一、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百十二、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百十三、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百十四、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百十五、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百十六、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百十七、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百十八、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百十九、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってきたと、思うから。

二百二十、本校の生徒は、中学校の時、学校の生活を通じて、自主的な人格の育成と、社会人としての、生活の基礎を、十分に、作ってき

論説

校風を再認識せよ

新入生諸君、入学おめでとう。一方では高度経済成長の低平等というもの四月九日の入学式以来、はや一ケ月半経過してきている。生徒ところであるから浮ぼうけがちにも、慣れの欠点が表われて来て分って きたことだろう。諸君の活発な姿をみるにつけ、何か心強い逆コース云々とかいわれている今日もの感じられ、全くたのもしく思う眼である。また芦高の校風なるものがあるであろうか。そこまで芦高生活を持ってきている。

大学進学者たちの勉強法、雑感

そこはクラブ活動で、あるいは自分々の授業から、早く学びとって ほしいものである。近年になって服装の高度経済成長の影響で、また将来も一層の発展が期待されるようになるとともに、良い校風は、ますます良くなるであろう。

新入生諸君、高校生活は実に楽しいものである。そこで、諸君に感じたことを書き、時間と紙面の許すかぎりで、諸君の参考に供したい。

昨年度の予算案審議会議、よくもめたことがあったようだが、今年は全くあっ気ない程であった。

現在、その予算の新聞見て、出来なければ充実した、意義ある活動が期待、原田紘一、横山敏吉（以上上文）以上掲。坂井英治、柏原紘一、木村健一、渡辺昭男、小林可一（以上上社）、増田朝昭（教）、山本英一（以上教）、山野英夫（以上上教

中京商に敗れる

渡海、寺本優秀選手に

なお攻撃の手をゆるめず六回には四球の松笠を一塁に出して高野の安打等で二点、七回にも一点、九回二点、合計九点の大量得点を挙げた。守っても西川の投手と捕手の走者もダブルプレーに倒る奇、巧妙続きでツイていた。

◇第決勝

| | | |

夜間高校訪問記

我々は毎日学校へ来て勉強し、そして帰る。そうしている。そのようにして勉強で苦るのと違って、夜学生に比べて何倍もの負担がある人間の事を考えてみる必要がある。

「勉強するとは学生の特権である」と誰でも考えなくても心得ている。

我々はそのような人々に学び、反省し、新学期開始初の研究会の一部ではそう思ってはいないだろうか。

我々はそのような問題に対して無関心のままでいってよいであろうか。

廿一日（土曜日）午後六時、武庫高校の校門をくぐった。同じ校舎、校庭であるけれども、バレーボールに興じている人達の姿は昼間とは別の感じがする。

校舎を出ること二十分余——四方の庭の大きな銀杏の木の下に寝ころがって、木の葉の間から見える五月の空に眺めていた。こうしていると自分の心が次第に澄まされていくのがハッキリと感じられる。

高校の生活に比べればあまりにも大きな変化をも大学生活であり、そこに自分の姿よりものを認識出来るようになるまでの一と自問は全く味気ない。わけのわからない雰囲気におわれてである。だからこの一ケ月間はグラブ活動などかえりみる暇は無かった。

しかし五月も半ばになって、大学生活というものがどうにかこうにか身に染みこめるようになると、そこには多分の余裕が出てくる。講義のない時間表部所の庭で寝ころがるのもよいったようなことも馴れる事には中々難しいことは思われる。

武庫高校の生徒数は三八〇名、その内女子は大十四名で、一学年は三組、二、三、四学年は一組ずつの組分けで、一組に女子が平均五、六人ではあるそうだ。

学校は一年で二十九歳と、三年は十五、その内、現在、クラブは十五、その内、運動部、七、文化部、八、で毎月円で成り立っているがその費用は小さい。

武庫高校の名物となった名のマラソンは男子がえらす資、女子がガスタンクまでのものだそうだが、終了時刻九時半。その間四十五分である運動部の場合、部費その他で五時三十分しかやれないことになる。案内してくれた新聞部員も「泊りの日は九時、やめてやらねば」とぼやいていた。

校舎にとりつけられた照明、照らし出され、夜空も冷々とした校庭で円陣スキをしているバレー部のキャプテンに少し聞いてみる。距離によると北のバレーコートは四角のPTAの援助によるものであるが、その関係上、そのバレーコートは強気に組めませんし——と当惑顔。

「昼に練習し、夜勉学する人たちは大変だのにそれプラス運動ではふらふらになりはしませんか」と全くそのとう存じ可能なるものかと思ってたずねてみると、「現場で働く者は別として事務をしている者には、この位する方が体にとって適当な運動です」と明答してくれた。

場後に同治会室をおとずれたが、この室は会行部の他、十五の部に校と別れをつげた。

さて話題は戻れて、ようやく終ったが、我々高校生はこれを機会に現実社会の厳しさに直面する。

高校生の生活は、大学生活に比べて、そこに自分の姿よりものを認識出来るようになるまでの一と自問は全く味気ない。わけのわからない雰囲気におわれてである。だからこの一ケ月間はグラブ活動などかえりみる暇は無かった。

しかし五月も半ばになって、大学生活というものがどうにかこうにか身に染みこめるようになると、そこには多分の余裕が出てくる。講義のない時間表部所の庭で寝ころがるのもよいったような事も馴れる事には中々難しいことは思われる。

武庫高校の生徒数は三八〇名、その内女子は大十四名で、一学年は三組、二、三、四学年は一組ずつの組分けで、一組に女子が平均五、六人ではあるそうだ。

学校は一年で二十九歳と、三年は十五、その内、現在、クラブは十五、その内、運動部、七、文化部、八、で毎月円で成り立っているがその費用は小さい。

武庫高校の名物となった名のマラソンは男子がえらす資、女子がガスタンクまでのものだそうだが、終了時刻九時半。その間四十五分である運動部の場合、部費その他で五時三十分しかやれないことになる。案内してくれた新聞部員も「泊りの日は九時、やめてやらねば」とぼやいていた。

校舎にとりつけられた照明、照らし出され、夜空も冷々とした校庭で円陣スキをしているバレー部のキャプテンに少し聞いてみる。距離によると北のバレーコートは四角のPTAの援助によるものであるが、その関係上、そのバレーコートは強気に組めませんし——と当惑顔。

「昼に練習し、夜勉学する人たちは大変だのにそれプラス運動ではふらふらになりはしませんか」と全くそのとう存じ可能なるものかと思ってたずねてみると、「現場で働く者は別として事務をしている者には、この位する方が体にとって適当な運動です」と明答してくれた。

場後に同治会室をおとずれたが、この室は会行部の他、十五の部に

九時三十分、いよいよこれからは四高寮同盟の掉尾を飾れて四時間十五分の会校、武庫高校と別れをつげた。

さて話題は戻れて、ようやく終ったが、我々高校生はこれを機会に現実社会の厳しさに直面する。

高校生の生活は、大学生活に比べて、そこに自分の姿よりものを認識出来るようになるまでの一と自問は全く味気ない。わけのわからない雰囲気におわれてである。だからこの一ケ月間はグラブ活動などかえりみる暇は無かった。

しかし五月も半ばになって、大学生活というものがどうにかこうにか身に染みこめるようになると、そこには多分の余裕が出てくる。講義のない時間表部所の庭で寝ころがるのもよいったような事も馴れる事には中々難しいことは思われる。

武庫高校の生徒数は三八〇名、その内女子は大十四名で、一学年は三組、二、三、四学年は一組ずつの組分けで、一組に女子が平均五、六人ではあるそうだ。

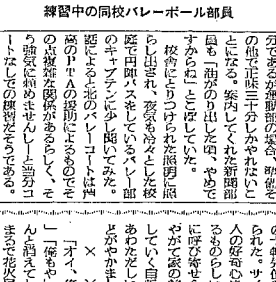
学校は一年で二十九歳と、三年は十五、その内、現在、クラブは十五、その内、運動部、七、文化部、八、で毎月円で成り立っているがその費用は小さい。

武庫高校の名物となった名のマラソンは男子がえらす資、女子がガスタンクまでのものだそうだが、終了時刻九時半。その間四十五分である運動部の場合、部費その他で五時三十分しかやれないことになる。案内してくれた新聞部員も「泊りの日は九時、やめてやらねば」とぼやいていた。

校舎にとりつけられた照明、照らし出され、夜空も冷々とした校庭で円陣スキをしているバレー部のキャプテンに少し聞いてみる。距離によると北のバレーコートは四角のPTAの援助によるものであるが、その関係上、そのバレーコートは強気に組めませんし——と当惑顔。

「昼に練習し、夜勉学する人たちは大変だのにそれプラス運動ではふらふらになりはしませんか」と全くそのとう存じ可能なるものかと思ってたずねてみると、「現場で働く者は別として事務をしている者には、この位する方が体にとって適当な運動です」と明答してくれた。

場後に同治会室をおとずれたが、この室は会行部の他、十五の部に



練習中の同校バレーボール部員

大学生の寝言

堀江利典

母校を去って二ケ月余——四年の庭の大きな銀杏の木の下に寝ころがって、木の葉の間から見える五月の空に眺めていると、こうしていると自分の心が次第に澄まされていくのがハッキリと感じられる。

「勉強するとは学生の特権である」と誰でも考えなくても心得ている。

我々はそのような人々に学び、反省し、新学期開始初の研究会の一部ではそう思ってはいないだろうか。

我々はそのような問題に対して無関心のままでいってよいであろうか。

廿一日（土曜日）午後六時、武庫高校の校門をくぐった。同じ校舎、校庭であるけれども、バレーボールに興じている人達の姿は昼間とは別の感じがする。

入学式の時——始まる前、全体に向かって配られた入学の案内状を見ると、「入学式は午後一時から」とあるのだが、そのキレイさにおいては高級の市電の方が上だ。学校吸引力がおそいのが難である。この市電に乗って、終ってひょっと顔を上げると、市電の方向が目の前に配られた入学の案内状を見ながら口ずさんでいた。

「高校の生活は、大学生活に比べて、そこに自分の姿よりものを認識出来るようになるまでの一と自問は全く味気ない。わけのわからない雰囲気におわれてである。だからこの一ケ月間はグラブ活動などかえりみる暇は無かった。

しかし五月も半ばになって、大学生活というものがどうにかこうにか身に染みこめるようになると、そこには多分の余裕が出てくる。講義のない時間表部所の庭で寝ころがるのもよいったような事も馴れる事には中々難しいことは思われる。

武庫高校の生徒数は三八〇名、その内女子は大十四名で、一学年は三組、二、三、四学年は一組ずつの組分けで、一組に女子が平均五、六人ではあるそうだ。

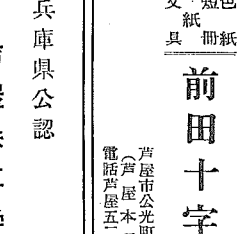
学校は一年で二十九歳と、三年は十五、その内、現在、クラブは十五、その内、運動部、七、文化部、八、で毎月円で成り立っているがその費用は小さい。

武庫高校の名物となった名のマラソンは男子がえらす資、女子がガスタンクまでのものだそうだが、終了時刻九時半。その間四十五分である運動部の場合、部費その他で五時三十分しかやれないことになる。案内してくれた新聞部員も「泊りの日は九時、やめてやらねば」とぼやいていた。

校舎にとりつけられた照明、照らし出され、夜空も冷々とした校庭で円陣スキをしているバレー部のキャプテンに少し聞いてみる。距離によると北のバレーコートは四角のPTAの援助によるものであるが、その関係上、そのバレーコートは強気に組めませんし——と当惑顔。

「昼に練習し、夜勉学する人たちは大変だのにそれプラス運動ではふらふらになりはしませんか」と全くそのとう存じ可能なるものかと思ってたずねてみると、「現場で働く者は別として事務をしている者には、この位する方が体にとって適当な運動です」と明答してくれた。

場後に同治会室をおとずれたが、この室は会行部の他、十五の部に



景風説明拳演選

たにま

春、ことし四月火事が多いという。今も四月入ってから四回連続で大火があったが、その例にもれず、家の近くで火事があった。

× × ×

四月二十八日午後十時半頃、梁然けたましいサイレンが暗い空に響き渡った。間もなくあちこと夜回のせいかがんばんを鳴らす音が聞こえてくる。

× × ×

梁然けたましいサイレンが暗い空に響き渡った。間もなくあちこと夜回のせいかがんばんを鳴らす音が聞こえてくる。

× × ×

「オイ、俺ら寝てたんやで」「冗談やもん」「なあ早よかんと鳴えてしまうで」……。

× × ×

「やっぱり勝次馬がきよう」

× × ×

「やっぱり勝次馬がきよう」

× × ×

他人の家をちょこと吹く。

× × ×

のである。

× × ×

吹いて火事、喧嘩につきものであるこのもの。

× × ×

昔から火事、喧嘩につきものであるこのもの。

× × ×

次馬のこいらしさがかなわなかったこと。

× × ×

「オイ、俺ら寝てたんやで」「冗談やもん」「なあ早よかんと鳴えてしまうで」……。

× × ×

「やっぱり勝次馬がきよう」

× × ×

「やっぱり勝次馬がきよう」

× × ×

「やっぱり勝次馬がきよう」